

◇『奈良史学』第二十一号をお届けいたします。本号は表紙にもありますように、藤井學先生の退職記念号です。先生の年譜と著作目録を掲載しました。

本号の執筆者の北堀光信氏、阿部紀子氏は、ともに本学大学院文化財史料学専攻の後期博士課程に在学中の院生です。両氏とも、藤井先生の退職直前の頃の受講生です。また、本号に玉稿を寄せて頂いた西村洋子先生は、本学の非常勤講師として西洋史特殊講義を担当しております。本学の専任教員の論文と併せて計六篇、ご味読下さい。

◇『奈良大学史学会』は、このたび、学会会員として、『日本歴史学協会』に入会することに決めました。他学会との交流が一段と深まること期待您的と思います。当協会の機関誌である『日本歴史学協会年報』の創刊第一号より本年度第十七号までが、共同研究室に配架される予定です。また今後、毎年同報が送付されてくる筈です。会員の方が、積極的に、利用・活用されるようお知らせいたします。

◇二十一世紀に入って、第二十一号の発刊という訳です。しかし、今日、大学をとりまく環境は大変きびしいものがあります。それに対応すべく改革が必要です。本学史学科と関連する改革も、いろんな部分で検討されています。それは同時に、『奈良大学史学会』『奈良史学』のありようについても、考え直す時期でもあろうかと思えます。(S生)

奈良史学 第二十一号

二〇〇三年十二月二十日発行

発行者 奈良大学史学会

会長 丸山幸彦

奈良市山陵町一五〇〇奈良大学文学部内
〒六三二一八五〇二

Ⅷ 〇七四二一四四一―二五―(代)
振替 〇〇九九〇一―二―二五九九九

印刷所 共同精版印刷株式会社

奈良市三条大路 丁目二一六
〒六三〇一八〇二三

NARA JOURNAL OF HISTORY

NARA SHIGAKU

Commemorative Issue in Honor of
Professor Manabu FUJII

No. 21

2003

CONTENTS

**Biographical Sketch of Professor Manabu FUJII
and List of Publications** (1)

Articles

Formation and Development of Medieval *Gungō* (郡郷) System:
The case of lower *Yoshino* in *Awa-no-Kuni* (阿波国)
.....Yukihiko MARUYAMA (6)

Grant of *Tennō* and the Continuance of the Imperial Court:
The cases of *Murai Sadakatsu* and *Maeda Gen-i*
.....Mitsunobu KITAHORI (28)

Prefectural Administration and Local Community in Osaka
and Okayama: The campaign against the removal
of *Sotojima* Sanatorium
.....Noriko ABE (51)

Compiled Documents and the Original Materials: A review
of *Guzhidui* (故紙堆) (Beijing, 2003)Kenji MORITA (74)

The Administration of Necropolises in Ancient Egypt
..... Yoko NISHIMURA (85)

Material

An Introduction to Quechua
.....Yoshio AOKI & Angélica PALOMINO de AOKI (104)

Department's News

Edited and Published

by

THE NARA DAIGAKU SHIGAKUKAI

(The Historical Society of Nara University)

office : 1500 Misasagi, Nara, Japan